

様式2【後期】

令和8年度中堅教諭等資質向上研修【後期】教科指導研修シラバス

高等学校 地歴公民科 教科指導研修

※ 当センターでは、駐車スペースが限られるため、また、周辺では交通渋滞が発生しやすいため、来所の際は、できる限り、公共交通機関を利用すること。

1 研修日程

(研修者：高等学校37人)

期 日	時 間	研 修 内 容	会 場
第1日 8月21日 (金)	9:00~ 9:30	受付<総合教育センター大講義室A102>	総合教育センター 大講義室A102
	9:30~ 9:40	オリエンテーション	
	9:40~10:40	【講義：ミドルリーダーとして地歴公民科教員に期待すること】 講師 県立高等学校教頭	
	10:50~12:20	【講義：今後の社会を見据え、教員に必要な見方・考え方】 講師 大学教授	
	12:20~13:20	休憩	
	13:20~14:10	【講義：学習指導要領と評価】 総合教育センター課長補佐	大講義室A102
	14:20~16:10	【研究協議：模擬教科会―目指すべき生徒像を踏まえた単元の指導計画について―】 総合教育センター課長補佐 総合教育センター研究指導主事	
16:10~16:30	教科指導研修の振り返り（振り返りシート記入） 諸連絡		
第2日 10月9日 (金) 午前 小中高合同	9:00~ 9:30	受付<総合教育センター講堂前>	総合教育センター 講堂
	9:30~ 9:40	オリエンテーション	
	9:40~12:00	【講義：探究的な学びに向けたカリキュラム・授業づくり】 講師 大学教授	
	12:00~13:00	休憩	
	13:00~16:10	【研究協議：カリキュラム・マネジメントを意識した単元構想】 総合教育センター課長補佐 総合教育センター研究指導主事	講義室A201
16:10~16:30	教科指導研修の振り返り（振り返りシート記入） 諸連絡		

2 連絡事項（課題等）

<p>連絡事項 (課題等)</p>	<p>全日程共通</p>	<p>【Teamsへの参加について】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・課題の提出、研修資料の配付等ではMicrosoft Teamsを利用するため、5月18日発出の通知に示されているチームコードから、「R8中堅研【後期】(地歴公民)」に6月3日(水)までに参加すること。 <p>【eラーニング研修について】 ※「4 その他」参照</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学習期間：6月1日(月)から7月3日(金)まで <p>【持ち物について】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・愛知県教育委員会が配備したSurface Proまたは所属校で管理職に許可されているタブレット端末 ※校内で持ち出し手続きを行うこと。
	<p>第1日</p>	<p>【課題及び提出について】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・課題：1学期における指導計画について ※詳細は、「3 課題様式(1)」を参照する。 ※1ページ目冒頭に所属校と受講番号を記載する。<u>指導者名は記載しない。</u> ・課題の提出方法：Microsoft Teamsの指定のチーム内のチャンネルに用意された課題提出用のフォルダにPDFファイルを提出する。詳細については、後日、Microsoft Teamsの投稿にて連絡する。提出期限は7月29日(水)とする。 ・学習指導要領解説(平成30年告示)の地理歴史編・公民編のうち、「第1章 総説」と「第2章 地理歴史科の各科目」の今年度担当している科目の該当ページ(例：「地理総合」であれば、P.35~P.75)について読み、内容を確認しておく。
	<p>第2日</p>	<p>【課題及び提出について】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・課題：9月中旬までに実践した研究授業についての学習指導案 ※詳細は、「3 課題様式(2)」を参照する。 ※1ページ目冒頭に所属校と受講番号を記載する。<u>指導者名は記載しない。</u> ・課題の提出方法：Microsoft Teamsの指定のチーム内のチャンネルに用意された課題提出用のフォルダにPDFファイルを提出する。提出期限は9月25日(金)とする。

3 課題様式（記入例）

(1) 1学期における指導計画（科目名）について（8月21日（金）使用）

令和8年度中堅教諭等資質向上研修【後期】 教科指導研修 高等学校地理歴史・公民科

所属校		受講番号					
テーマ	模擬教科会—目指すべき生徒像を踏まえた年間教科指導計画について—						
1学期における指導計画（科目名）について							
1 本校が目指すべき生徒像について （章立ては左記に準ずるものとする）							
(1) 本校のスクール・ポリシー ← 箇条書きでよい（詳細な説明は口頭で行う）							
(2) 本校の生徒の現状について ← 箇条書きでよい（詳細な説明は口頭で行う）							
(3) 本校の地理歴史科、公民科で育成すべき資質能力							
ア	○○○○	各学校の実情に応じて、どのような力を育成したいかを具体的に記載する（例：「物事を多面的・多角的に考察する力」など）。詳細な説明は口頭で行う。					
イ	○○○○						
(4) [科目名]で育成すべき資質能力 ← [科目名]は具体的科目名を記入							
ア	○○○○	上の(3)実現のために、この科目ではどのような力を育成したいかを具体的に記載する。（例：「複数の資料から必要な情報を読み取る力」など。詳細な説明は口頭で行う。					
イ	○○○○						
2 1学期における学習指導と評価について							
(1) 指導と評価における成果と課題について							
(2) 次年度に向けての改善点							
※口頭での説明を前提としているので、できるだけ簡潔に記述する。							

(注)・個人情報の取り扱いに十分留意し、特に生徒の個人名及び男女の区別の記載はしない。

- ・受講番号については、実施要項添付の名簿を参照する。
- ・A4判縦長横書き。枚数は片面2ページ以内。
- ・字の大きさは、10.5ポイント。
- ・文字数は、1行35から45文字程度、1ページ30から40行程度。

(2) 学習指導案様式について（10月9日（金）使用）

令和8年度中堅教諭等資質向上研修【後期】 教科指導研修 高等学校地理歴史・公民科

所属校		受講番号							
テーマ	カリキュラム・マネジメントを意識した単元構想								
地理歴史科・公民科（科目名）学習指導案									
1	単元名（題材名）		（章立ては、左記に準ずるものとする）						
2	単元目標								
3	単元計画								
	(1) 指導計画								
	(2) 単元の評価規準 ← <u>単元目標に対応させる。</u>								
	(3) 指導内容及び評価計画								
	(4) 評価問題及び評価規準 ← <u>省略してもよい。</u>								
4	本時の目標								
5	本時の展開								
6	本時の評価規準及び学習支援								
7	指導案及び単元計画の特筆すべき点と課題について ← <u>5行以上の文章でまとめる</u>								
※学習指導案様式は総合教育センターウェブページ内の以下のものを参照する。 「TOP」>「教科・領域」タブ>「社会・地理歴史・公民」>「令和5年度版 授業の手引<理論編>」のP.18～P.20の「例1（細案）」を参考にする。 <u>ただし、章立ては上記のものに準ずること。</u>									

- (注)・個人情報の取り扱いに十分留意し、特に生徒の個人名及び男女の区別の記載はしない。
- ・受講番号については、実施要項添付の名簿を参照する。
 - ・A4判縦長横書き。枚数は片面4ページ以内。
 - ・字の大きさは、10.5ポイント。
 - ・文字数は、1行35から45文字程度、1ページ30から40行程度。

4 その他

eラーニング研修について

eラーニング研修「高等学校地理歴史・公民の授業構想の工夫」の学習に当たっては、『研修事業案内』P.28、34を確認する。

5 問い合わせ先

担当 学校支援研修課キャリアアップ研修推進グループ（稲山）

電話 0564-83-9154（ダイヤル）